

ONCC 12期生 てくてくウォーキング科
12月13日(金)

「伊勢本街道 暗峠」〈街歩き「枚岡～暗峠周辺コース」〉

今年最後の「てくてくウォーキング」は東大阪市枚岡周辺の寺院巡りと暗峠奈良街道走破の組み合わせでした。午前中は寺院巡り等の散策、午後は希望により枚岡神社見学班と暗峠走破班に分れ、それぞれ晩秋の紅葉の中、ウォーキングを楽しみました。



集合は近鉄額田駅、少し寒い中ですが好天に恵まれ絶好のウォーキング日和でした。

額田駅は小さな駅でガイドさんのお話では一度にこんなにたくさんのお客さんが降りることは滅多にないとのことでした。



ガイドさんの案内で寺院巡りに出発

まずは妙徳寺です。この寺は1682年開山し元は大阪福島区にありましたが昭和2年にこの地に移転したとのこと。柱一本毎に分解して運びここでまた組み立てたそうです。



続いては 玄清寺です。

この寺は織田信長と大坂石山本願寺の戦いで死んだ戦没者の霊を弔うために建立されました。1597年の開基とのこと。



3番目の寺は額田寺(がくでんじ)
弘法大師が奈良から難波に行く途中の一宿として開いたとされる。ご住職が中を開帳してくださいました。

門前に鎮座する仏像は霊験あらたか、参拝者が自分の痛いところと同じ仏像の部位を触ると痛みが癒えるという。頭をなでなでしている人もいましたが・・・かしこくなるかなあ・・・。

寺めぐりのあとは徳川家康の本陣跡を見学。ここは中村代官屋敷跡で大坂夏の陣で家康に屋敷を提供した中村正教は家康より感謝状、刀などを拝領しました。



本陣跡見学後少し行くと暗越奈良街道にはあります。ここは昔平城京と難波を結ぶ最短コースで今は国道ですが石畳の急な上り坂が続く細い道です。しばらく行くと松尾芭蕉の句碑があります。「菊の香にくらがり登る節句かな」

ここで、暗峠走破班と枚岡神社見学班に分かれました。



いよいよここから暗峠奈良街道です。

国道とは名ばかりで急な坂道とせまい石畳が続きます。

峠まで約一時間、皆さん頑張ってください。

途中休み休みですが狭い道を一生懸命上りました。



ついに峠に来ました
この道は「日本の道100選」に
選ばれています。



暗峠奈良街道を完走(完歩)した皆さんお疲れさまでした。

帰りは国道から分れハイキングコースをおりました。下り坂が急で膝が笑うくらいでしたが見事な紅葉は疲れをわすれる癒しになりました。



最後に枚岡神社に参拝、今日の無事感謝、来年も「てくてくウォーキング」よろしくお願いします。

三班広報担当